

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月8日 (2012.11.8)

【公開番号】特開2011-76322(P2011-76322A)

【公開日】平成23年4月14日 (2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-226303(P2009-226303)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/00 (2006.01)

B 6 0 R 16/02 (2006.01)

G 0 1 C 21/26 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/00 D

B 6 0 R 16/02 6 5 0 J

G 0 1 C 21/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月24日 (2012.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両に搭載され、処理部と記憶部とを備えてなり、前記車両の車両内電子装置によって取得された車両内部データを、通信ネットワークを介してセンタ装置へ配信する車載通信端末装置であって、

前記処理部は、

前記車両内電子装置から出力された車両内部データを取得したとき、前記取得した車両内部データを、前記記憶部にあらかじめ記憶されている車両内部データ分類定義情報に基づき分類し、

前記分類した車両内部データを、その分類種別ごとに定められたタイミングで前記センタ装置へ送信すること

を特徴とする車載通信端末装置。

【請求項 2】

前記タイミングは、

前記車両内電子装置がオンの状態からオフの状態に遷移するタイミングを含むこと

を特徴とする請求項 1 に記載の車載通信端末装置。

【請求項 3】

前記車両内部データ分類定義情報は、

前記車両内電子装置のそれぞれから取得される車両内部データごとに、その車両内部データとその車両内部データが属すべき分類種別とが対応付けられて構成され、

前記車両内部データが属すべき分類種別として、

エアバックを含む車載安全装置から出力される安全用データが属する第 1 の種別、

カーナビゲーション装置を含む車載情報端末装置から出力される情報端末用データが属する第 2 の種別、

前記車両の位置と速度とを含む車両の走行状況を計測する計測装置から出力される走行履歴データが属する第 3 の種別、および、

前記車両の走行特性または操作特性を診断するために用いられる車両診断用データが属する第４の種別、

の少なくとも１つを含むこと

を特徴とする請求項１または請求項２に記載の車載通信端末装置。

【請求項４】

前記処理部は、

前記取得した車両内部データを前記第１の種別に分類したときには、前記第１の種別に分類した車両内部データを、直ちに、前記センタ装置へ送信し、

前記取得した車両内部データを前記第２または第３の種別に分類したときには、前記第２または第３の種別に分類した車両内部データを前記記憶部に蓄積し、あらかじめ定められた時間間隔ごとに、前記蓄積した車両内部データを前記センタ装置へ送信し、

前記取得した車両内部データを前記第４の種別に分類したときには、前記第４の種別に分類した車両内部データを前記記憶部に蓄積し、前記車両内電子装置の電源がオフされた後に、前記蓄積した車両内部データを前記センタ装置へ送信すること

を特徴とする請求項３に記載の車載通信端末装置。

【請求項５】

車両に搭載され、処理部と記憶部とを備えてなり、前記車両の車両内電子装置によって取得された車両内部データを、通信ネットワークを介してセンタ装置へ配信する車載通信端末装置における車両内部データ配信方法であって、

前記処理部は、

前記車両内電子装置から出力された車両内部データを取得したとき、前記取得した車両内部データを、前記記憶部にあらかじめ記憶されている車両内部データ分類定義情報に基づき分類し、

前記分類した車両内部データを、その分類種別ごとに定められたタイミングで前記センタ装置へ送信すること

を特徴とする車両内部データ配信方法。

【請求項６】

前記タイミングは、

前記車両内電子装置がオンの状態からオフの状態に遷移するタイミングを含むこと

を特徴とする請求項５に記載の車両内部データ配信方法。

【請求項７】

前記車両内部データ分類定義情報は、

前記車両内電子装置のそれぞれから取得される車両内部データごとに、その車両内部データとその車両内部データが属すべき分類種別とが対応付けられて構成され、

前記車両内部データが属すべき分類種別は、

エアバックを含む車載安全装置から出力される安全用データが属する第１の種別、

カーナビゲーション装置を含む車載情報端末装置から出力される情報端末用データが属する第２の種別、

前記車両の位置と速度とを含む車両の走行状況を計測する計測装置から出力される走行履歴データが属する第３の種別、および、

前記車両の走行特性または操作特性を診断するために用いられる車両診断用データが属する第４の種別、

の少なくとも１つを含むこと

を特徴とする請求項５または請求項６に記載の車両内部データ配信方法。

【請求項８】

前記処理部は、

前記取得した車両内部データを前記第１の種別に分類したときには、前記第１の種別に分類した車両内部データを、直ちに、前記センタ装置へ送信し、

前記取得した車両内部データを前記第２または第３の種別に分類したときには、前記第２または第３の種別に分類した車両内部データを前記記憶部に蓄積し、あらかじめ定めら

れた時間間隔ごとに、前記蓄積した車両内部データを前記センタ装置へ送信し、

前記取得した車両内部データを前記第４の種別に分類したときには、前記第４の種別に  
分類した車両内部データを前記記憶部に蓄積し、前記車両内電子装置の電源がオフされた  
後に、前記蓄積した車両内部データを前記センタ装置へ送信すること

を特徴とする請求項７に記載の車両内部データ配信方法。